

承認No. 572 日本有機株式会社

経営革新計画のテーマ

自社で生産した薩摩鴨を使った機能性食品の開発・販売

経営革新承認日：平成26年1月30日 承認期間：平成25年3月～平成28年2月

“有機肥料をはじめとした各事業の展開”

有機肥料の製造・販売会社として、昭和52年に設立した。有機肥料は国内で販売するほか、海外輸出も行っている。有機肥料以外には、薩摩鴨®商品、健康食品、さつまいもを使った麺商品等の自社商品を販売するに至っている。

事業展開に当たっては各種制度を利用しており、これまで地域産業資源活用事業、農商工連携事業、6次産業化事業の認定を受けている。

また、補助金の活用を積極的に行っており、近年では、ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金や小規模事業者活性化補助金が採択され、自社新商品の開発や販売活動に力を入れているところである。

“薩摩鴨肉・卵を使った新商品の販路拡大”

自社商品のうち、鹿児島大学と5年半かけて育種選開発した薩摩鴨®は新種の鴨であり、薩摩鴨®の卵や肉には、食品成分分析の結果、ヘルシーでかつDHAやEPA、コラーゲンといった栄養成分が豊富に含まれていることが判明している。

そこで、豊富な栄養素を含む鴨商品について、機能性食品として乳幼児・受験生を持つ親、若い女性、シルバー世代向けに売り出すことにした。

また、今後は、営業活動で培った既存の販路に加えて、展示会等で自社商品をPRすることで、新規の販路も開拓していきたい。

今回、経営革新計画の承認を受けることによって、機能性食品の知名度向上及び販路の拡大を計画的に実施することで、増収増益を目指す。今回の事業を通じて、新規雇用を行い、地域経済に貢献していきたいと考えている。



事務所概観



薩摩鴨®

会社概要	代表者：野口 愛子	業種：食料品製造業
	創業年：昭和52年(1977年)	従業員数：14人(平成26年2月期)
	資本金：10,000千円	売上高：151,000千円(平成26年2月期)
	所在地：曾於市末吉町諏訪方4122番地	
	電話番号：0986-76-1091	E-mail：joc@e-kamo.co.jp

利用した支援策

- ・ 県中小企業経営革新支援事業費補助金（平成26年度）

“百貨店の意見を取り入れた商品作り”

既に県内外の小売店やホテル等で自社商品を売り込んでいるが、現在は、県内百貨店のバイヤーの要望を受けて、自社の薩摩鴨®肉入りのカレーを開発している。具材や調味料に応じて、赤・黒・黄色カレーと種類を揃える予定で、パッケージを含め商品の完成に向けて力を注いでいるところである。

“黒薩摩鴨の誕生を活かして”

品種改良を重ねた結果、薩摩鴨®の中でも、色黒の鴨が誕生した。黒さつま鳥が県内の新たな畜産ブランドとして定着しつつあることから、新しく誕生した鴨を商標登録し、“黒薩摩鴨”として売り出す予定である。

“販路拡大に向けた工夫”

薩摩鴨®の卵黄には DHA や EPA を代表としたオメガ3系脂肪酸が豊富に含まれていることを活かして、健康サプリメントの開発を行う等、新商品の開発を引き続き行っていく予定である。

また、ホームページのリニューアルも随時行っている。既に通販は行っているが、それに加えて自社素材を使った料理のレシピを掲載するようにした。調理方法を知ることによって、自社商品を身近に感じて頂くほか、他の商品を知ってもらうきっかけにしていきたい。



自社新商品機能性食品シリーズ（開発中）